

活動レポート

青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会幹事 塩見 武

今話題の『ドラッカー』を学びました！

■テクニカルスクール

実践するドラッカー〔思考編〕

～ドラッカーに学ぶセルフマネジメント～

青年技術士交流委員会では、平成22年7月14日のテクニカルスクールで今話題のドラッカーを学びました。ベストセラー本「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」、通称『もしドラ』で話題となったドラッカーをテーマにした研修とあって、様々な分野の方が参加されました。

今回は「実践するドラッカー〔思考編〕」の著者で、ドラッカー学会監事の佐藤等氏を講師に迎え、「ドラッカーに学ぶセルフマネジメントの手法」を学びました。



『もしドラ』(左) 『実践するドラッカー』(右)

まず、ドラッカーの「成果をあげるための5つの能力」について説明がありました。

- ①時間を管理する。
- ②貢献を重視する。
- ③自らの強みを知る、活かす。
- ④最も重要なことに集中する。
- ⑤成果のあがる意思決定をする。

特に「自らのなすべき貢献は何かを考え、組織と

同じベクトルで仕事をするのが重要である」「資質を磨くことで強みとなり、やがて卓越性となる、卓越性の追求によって自信が生まれる、成長には自信が必要である」「集中のための第一原則は、生産的でなくなった過去のものを捨てることである」などの大切さについて説明がありました。



研修会の実施状況

次に佐藤氏の著書である「実践するドラッカー〔思考編〕」の中にある実践シートに取り組みました。

【実践シートの例題】

- ①あなたは、どんな貢献を期待されていますか。
そのために必要なことは何ですか。
- ②あなたの得意分野や強みは何ですか。
- ③あなたが廃棄しようと思う活動は何ですか。
- ④いま、あなたは何によって憶えられたいですか。

最後に、佐藤氏から「セルフマネジメントは自分でできていると思っても、実際にできている人はほとんどいません。今日、学んだ手法も『いい話が聞けた』で終わるのではなく、実践することが重要です」というお話がありました。

青年技術士交流委員会では、今後も様々なテーマについて、講演会やテクニカルスクールを開催する予定です。皆様も、ぜひ参加してください。